

平成24年3月10日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 平成24年3月10日(土) 18:30から
1. 場所 こぶし会会議室
1. 出席幹事 高木、宮元、今越、百万、池野、村井、村田

1. 議題

- ① 経工会入会記念パーティについて
- ② 平成23年度決算について
- ③ 教員懇談会の開催について
- ④ 夏の異業種交流会について
- ⑤ 総会について
- ⑥ 経工会だよりについて
- ⑦ 経工会の入会金について

1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、高木会長が開会を宣し、議事録の作成者に池野副会長を指名し議事に入った。

① 経工会入会記念パーティについて

高木会長から「平成24年3月16日(金)午後6時開場、午後6時30分開宴の予定で、金沢スカイホテルで入会記念パーティが行なわれる。常任幹事からの参加者は、高木、福田、今越、宮元、百万、池野、村井、東の各幹事を決定者としてほしい。なお、パーティ終了後に、幹事反省会を別室にてセットするので、幹事からは、別途、反省会費として2,000円程度徴収する予定である。当日の準備は、すべて連絡幹事にまかせてある。本日百万幹事から預かった記念品は、11日にスカイホテルへ預けに行く予定である。」との提案があり、了承された。

② 平成23年度決算について

高木会長から「3月16日の入会記念パーティをもって今年度のすべての事業が完了する。平成23年度の決算については、3月末に向けて滞りなく進めてもらいたい。」との提案があり、村井会計と今越監事から「3月末の決算に向けて現時点で順調に進んでいる。」との報告があり、一同了承した。

③ 教員懇談会の開催について

高木会長から「恒例の教員懇談会を4月21日(土)18:30より金沢スカイホテルで実施することとしてほしい。会場予約については宮元相談役へ一任してほしい。予約完了後、石原先生に日程の調整について連絡する予定である。参加者は、教員および幹事と合わせ16名を限度に参加を募りたい。内容は、昨年度同様に連絡幹事選出のおねがい、事業計画の説明、加えて経工会だより発行の年でもあり寄稿依頼などを考えている。」との提案があり、了承された。

④ 夏の異業種交流会について

高木会長から「次回夏の異業種交流会の講師には、会員から選出したい。現時点の候補として、玉田善明氏、玉田善久氏、村本 哲氏、道氏、坂下恭平氏を挙げておきたい。」との提案があり、了承された。

⑤ 総会について

高木会長から「平成24年度事業計画では、総会開催を7月21日(土)としている

が、7月1日発行の会報こぶしで案内できること、および大学同窓会からできるだけ予算の削減を検討するように言われていることもあり、総会を穴水サンセットセッションと併せて穴水湾自然学苑にて開催してはどうか？これにより、総会費用のうちの会場費および看板費 合計5万円を削減することができる。」との提案があり、百万幹事はじめその他の幹事からも「総会により多くの参加者を見込めることもあり、大賛成である。」との意見が上がり、総会を9月15～16日の穴水サンセットセッションに併せて開催することになった。これに伴い、平成24年度事業計画を変更することとなった。

また、開催案内について審議の結果、会員への総会開催案内については、対象を全国にいる全経工会会員として、案内文を会報こぶし夏版（7月1日発行）に同封する。なお案内のみに留め、出欠はがきは出さない。総会の出欠は、電話、FAXおよびホームページで行う。案内文は4月幹事会までに村井会計に原案を検討してもらうこととなった。講演会は、学科主任の鈴木先生、あるいは山野先生が候補にあがった。講演者は次回に引き続き検討することとなった。

⑥ 経工会だよりについて

高木会長から「平成24年度は経工会だより発行の年である。経工会だよりは、前回同様に印刷して会報こぶし冬版へ同封することとしたい。合わせて、ホームページからも経工会だよりのPDF版をダウンロードできるようにしたい。編集方針は次回幹事会にて決定したい。」との提案があり、今後引き続き審議していくこととなった。

⑦ 経工会の入会金について

今越監事から「2月17日（金）に高木会長とともに論文発表会へ出席し、発表後に卒業見込み四年生から残金をすべて集金することができた。その後、土屋先生から留年生2名の返金分を立て替えてあるとの連絡があった。その2名分については、3月16日の入会記念パーティ時に精算することにしたい。」との報告があり一同了承した。

以上をもって20:50に会は終了し、次回の幹事会を4月7日(土)18:30から開催することを確認し、散会した。